

Omni Power Station 40+

ユーザーマニュアル

∞.omnicharge®





6 BAY

目次

POWER STATIONとは	1
同梱品について	3
POWER STATIONについて	4
POWER STATIONの設置	5
OMNI 40+とは	7
ポートと電源	9
インターフェース	11
OMNI 40+の再充電	12
POWER STATIONの保管	13
よくある質問	14
故障かなと思ったら	15
技術仕様	16
安全性と取り扱い	17
保証について	19

POWER STATION



..omnicharge®

Omni Power Station

Omni Power Stationは、必要なときにいつでもどこでも配電できるオールインワンソリューションです。Omni Power Stationは、ポータブル電源アクセスの必要性を理解する先進的な企業のために、固定されたインフラに縛られず、オンサイトでもオフサイトでもどこでも電力を供給できるように設計されています。



柔軟な設計



ダウンタイムを回避



あらゆるデバイスに対応



簡単な導入



オールインワン
パワーソリューション



迅速かつ
簡単な設置



プラグ&プレイ
システム

同梱品

Omni Power Station には、Omni 40+、ベースステーション、AC電源ケーブルなど、使用開始に必要なものがすべて付属しています。



ベース
ステーション

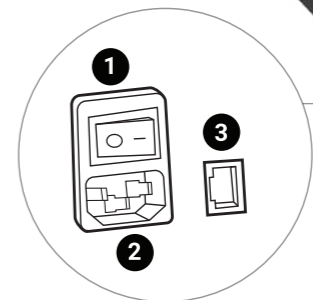
Omni 40+
6個

AC電源
ケーブル

ユーザー
マニュアル

POWER STATIONについて

Omni Power Station は、シンプルなプラグアンドプレイデバイスです。
ACコンセントに差し込むだけで準備完了です。



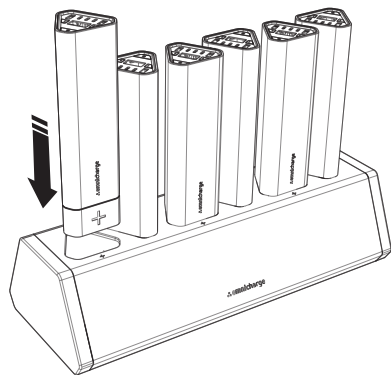
- 1- 電源スイッチ
- 2- 電源プラグ
- 3- イーサネットポート

POWER STATIONの設置

Power Station をセットアップする前に、適切な場所があることを確認してください。直射日光の当たる場所、熱源の近く、過度な埃の多い場所には設置しないでください。

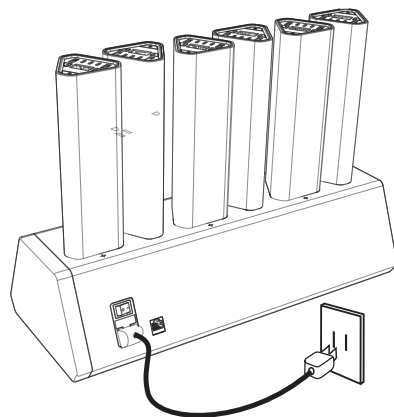
STEP 1:

スクリーンを上に向け、ユニットとベイの＋マークが向き合うようにユニットを空いているベイにセットします。



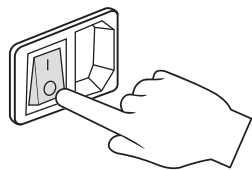
STEP 2:

AC 電源ケーブルを Power Station のベースに差し込み、コンセントに接続します。



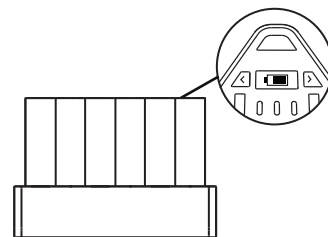
STEP 3:

Power Station の背面にある電源ボタンを押して、電源を入れます。



STEP 4:

すべての充電器の画面に充電中のアイコンが表示されるまで待ちます。これは、正しく接続され、Omni 40+を充電していることを意味します。



注：充電器を充電ベイに接続する際に、力を加える必要はありません。スロットに押し込んだときに充電器が水平で、曲がっていないことを確認してください。Omnicharge を充電ベースに無理に押し込まないでください。









∴ omnicharge®

Omni 40+

Omni 40+は、高速で信頼性の高いポータブルノートパソコン充電器です。ラップトップ、携帯電話、その他外出先で必要なあらゆる機器の充電に最も適した、完璧なパワーコンパニオンです。高速充電やワイヤレス充電のための高出力機能を備えたこのパワーバンクがあれば、どこにいても柔軟で信頼性の高い電力の恩恵を受けることができます。



- 
スマートフォン
 最大8回の充電
- 
タブレット
 最大4回の充電
- 
13インチノートパソコン
 最大2回の充電
- 
デジタル一眼レフカメラ
 最大10回の充電
- 
ドローン
 最大4回の充電
- 
アクションカム
 最大16回の充電



100W
ACポート



100W
DCポート



100W
USB-Cポート



2X 18W
USB-Aポート

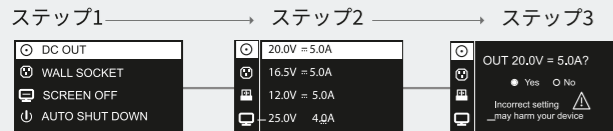


DCポート 最大出力5A-100W

5V - 25V
0.1Vの精度で調整可能

DC出力機能を使用すると、パレルポートを介してDC電力を直接出力できます。この機能を使用するには、デバイスの電圧とアンペア数を把握し、互換性のあるケーブルを用意する必要があります。
警告：間違った電圧を使用すると、デバイスが損傷する可能性があります。

DC出力の有効化



Omnichargeには4つの電圧プリセットがあります。なお、プリセットを選択しながら電源ボタンを押し続けると、電圧とアンペア数をカスタマイズできます。



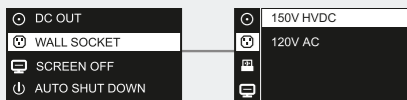
ACコンセント 最大出力100W

AC出力モードを変更するには、電源ボタンを2回押し続けてメニューに入り、WallSocketを選択します。



米国モデル (120V) EUモデル (230V)

1. メニューで120VAC/150VHVDCモードを選択します

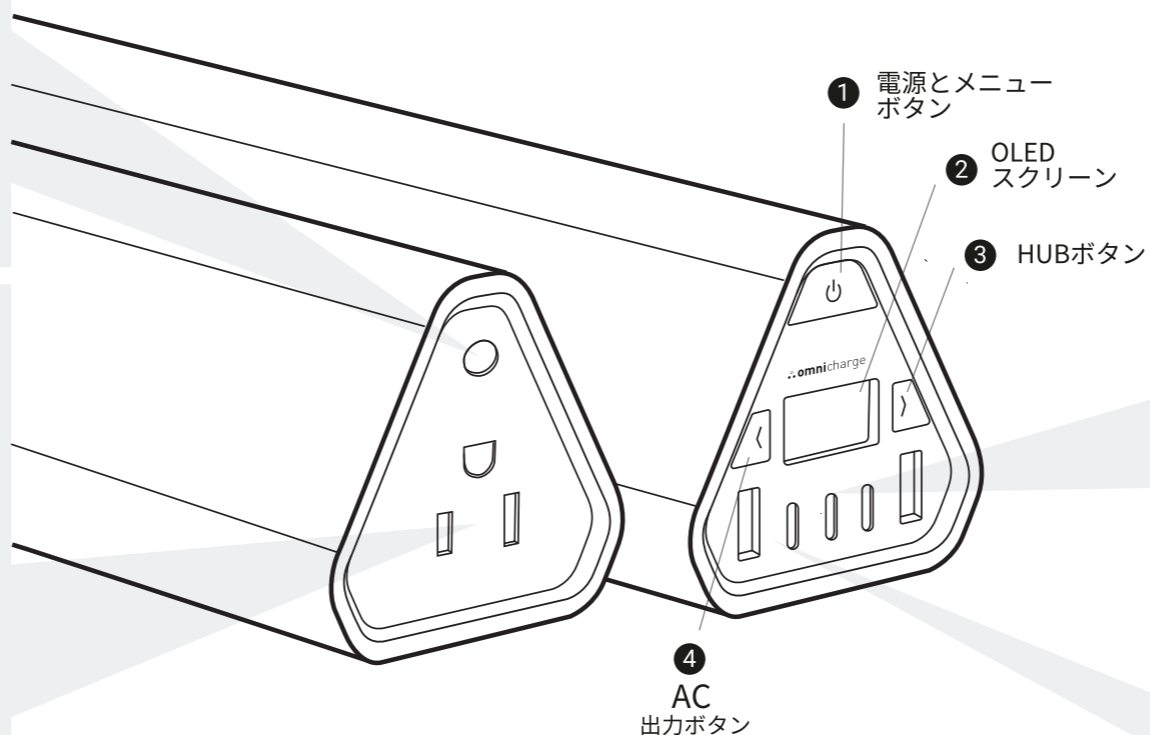


注：ラップトップのAC電源アダプターなどのスイッチモード電源を使用している場合のみ、150VHVDCを選択してください。詳細については、www.omnicharge.coのサポートページを確認してください。

2. AC / HVDCがアクティブな場合、次のアイコンが画面に表示されます。

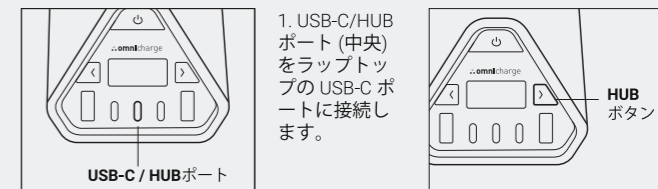
AC AC出力 HV DC HVDC出力

3. さまざまなデバイスに電力を供給します



ハブモードの使い方 USB-C ポート イン/アウト

Omni 40+ を USB ハブとして使用し、スマートフォン、フラッシュドライブ、カメラ、またはラップトップ間でファイルを転送します。



注：残りのすべてのUSB-CポートとUSB-Aポートは、スマートフォン、フラッシュドライブ、カメラ、その他の標準的なUSB-AまたはUSB-Cデバイスからのファイル転送に使用することができます。



USB-C ポート 最大出力100W (統合出力150W)

USB-C メインポート (中央): 最大 100W
USB-C ポート左&右: 最大 30W

USB-Cポートは常にオンになっているので設定は不要です。USB-Cデバイスを任意のUSB-Cポートに差し込むだけで、充電が開始されます。

注: USB-C と DC ポートは同じ電源回路を共有しているため、同時に使用することはできません。

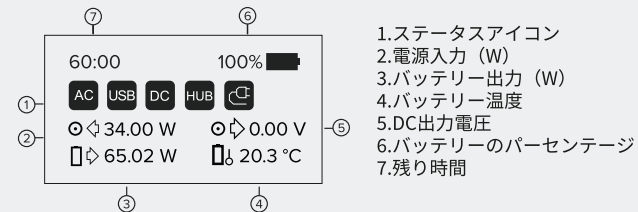


USB-Aポート 最大出力18W

USB-Aポート：QC3.0対応、最大18W

画面

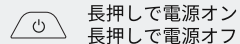
リアルタイムメトリクスを備えたOLEDスクリーン



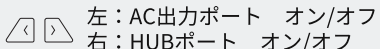
- 1.ステータスアイコン
- 2.電源入力 (W)
- 3.バッテリー出力 (W)
- 4.バッテリー温度
- 5.DC出力電圧
- 6.バッテリーのパーセンテージ
- 7.残り時間

ボタン機能

基本操作

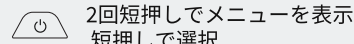


長押しで電源オン
長押しで電源オフ

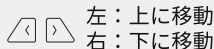


左: AC出力ポート オン/オフ
右: HUBポート オン/オフ

メニューコントロール



2回短押しでメニューを表示
短押しで選択



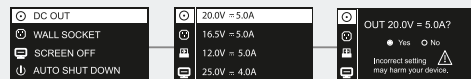
左: 上に移動
右: 下に移動

メニューナビゲーション

電源ボタンを2回押ししてメニューにアクセスし、AC出力 およびHUB ボタンを使用して上下に移動し、電源ボタンをすばやく押しして任意の機能を選択します。

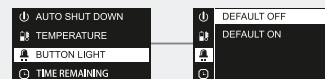
1. DC OUT

DC出力をオンにします。電源ボタンを長押しして、電圧とアンペア数を設定します。



7. ボタンライト

ボタンライトをオンにするかオフにするかを選択します。デフォルト設定はオンです。



2. 壁コンセント

ACコンセントが120VACまたは150VHVDCのどちらを出力するかを選択します。



8. 残り時間

残り時間を表示するかどうかを選択します。



3. スクリーンオフタイマー

画面の自動シャットオフ時間を設定します。デフォルト設定は5分です。



9. 言語

画面の言語を選択します。



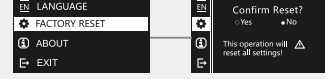
4. 自動シャットダウン

電源自動シャットオフ時間を設定します。デフォルト設定は5分です。



10. ファクトリーリセット

Omnichargeを初期設定に戻します。



5. 温度

温度を摂氏で表示するか華氏で表示するかを選択します。



11. 詳細

モデル名、容量、ファームウェアバージョン、およびシリアル番号の情報を確認できます。



OMNICHARGEの再充電

1) USB-Cポートから

USB-C ポート最大入力: 90W

USB-Cウォールチャージャーを接続すると、Omni 40+の充電が自動的に開始されます。Omnichargeが入力電源を検出しない場合は、OmnichargeをオフにしてUSB-C充電器を接続してみてください。

2) バレルポートから

DC入力 5V ~ 25V、最大 5A (90W)

バレルポートから充電するには、互換性のある充電器であることを確認してください。Omni 40+ は一般的な 5.5 x 2.5mm コネクタを使用し、5V ~ 25V の範囲の電圧を受け入れます。

注: USB-C と DC ポートは同じ電源回路を共有しているため、同時に使用することはできません。



Power Station
4時間



ACウォールチャージャー
3時間



ソーラー (最大45W)
3~6時間



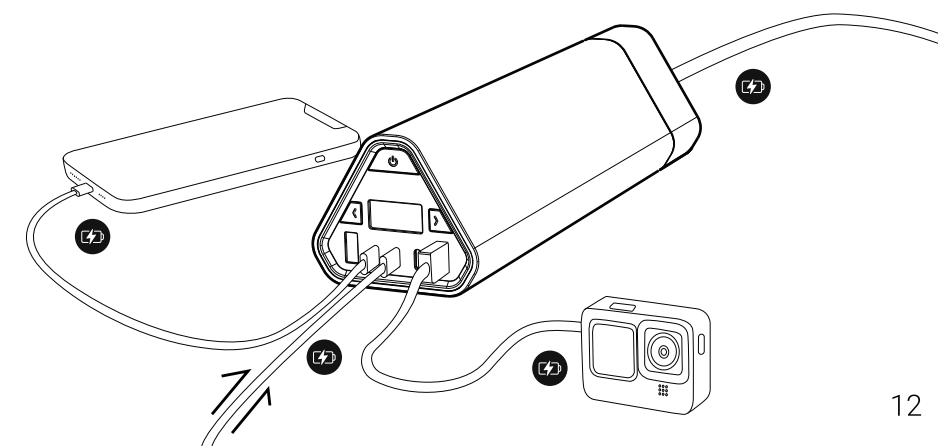
車の電源ポート (12V)
3~6時間



ラップトップアダプター
3時間

パススルー充電

パススルー充電とは、Omnichargeに電力を入力しながら、デバイスに電力を出力する (Omnichargeを通過させる) ことを意味します。すべてのOmnicharge製品は、パススルー充電に対応しています。つまり、USB-CまたはDCポートから電力を入力し、AC、USB-A、に出力することができます。



POWER STATIONの保管

Power Stationを長期間保管する場合は、次のガイドラインに従ってください。そうしないと、バッテリーセルに長期的に損傷を与える可能性があります、保証が無効になる場合があります。



Power Stationは、涼しく乾燥した場所に保管してください。



電源を切り、AC電源ケーブルを外します。



Omnicharge を使用しないときはフル充電して保管してください。過放電を防ぐために4ヶ月ごとに再充電してください。



すべてのOmnichargeユニットの電源がオフになっていることを確認してください。



利用上の注意点

1. 人通りの多い、目につきやすい場所にステーションを設置してください。
2. Power Stationの利用可能性を伝えることは、より高い使用率の促進に役立ちます。
- 3.ステーションがあまり使用されていない場合は、別の場所へ移動してみてください。ステーションの電源を入れたまま使わずにいると、時間の経過とともにバッテリーの状態が悪化します。
4. 本製品は屋内専用です。Power Stationを乾燥した状態に保ち、湿気、可燃性ガス、または腐食性物質から遠ざけてください。
5. Power Stationを直射日光の当たる場所や直接熱源の近くに設置しないでください。濡れた手で操作しないでください。

よくある質問

1. Power Station を AC コンセントに接続できませんか、それとも専用回路が必要ですか？

Power Station は専用の回路に接続するのがベストですが、接続するすべての機器の消費電力の合計が回路ヒューズの定格を超えなければ、通常のコンセントを使用することも可能です。Power Station は、10A の電流を供給できるアース付き AC コンセントに接続する必要があります。

2. Power Stationの消費電力はどれくらい？

Omni Power Station40+の消費電力は、すべての充電器を0%から100%まで満充電した場合900Whとなります。

3. Power Stationがバッテリーを完全に再充電するのにどのくらいの時間がかかりますか？

Power Stationは4時間でバッテリーをフル充電できます。

4. Power Station を動作させるにはインターネット接続が必要ですか？

Power Stationは、オムニクラウドサービスに加入している場合のみ、オンラインにする必要があります。通常の場合 unlockedの使用では、インターネット接続は必要ありません。

5. Power Station と Omni 40+ 充電器のクリーニング方法は？

非水性の消毒用アルコールと糸くずの出ない布を使用して、ステーションとユニットの表面をきれいにすることをお勧めします。"ートから電源を入力した場合のみ機能します。

6. 全ポート同時使用やバススルー充電はできますか？

DCとUSB-C(メインポート)以外のポートは、同時使用やバススルー充電が可能です。DCポートとUSB-Cメインポートは同じ回路を共有しているため、同時に動作させることはできません。Omni 40+のバススルー充電は、USB-C(メイン)ポートまたはDCポートから電源を入力した場合のみ機能します。

7. USB PD Power Delivery とは何ですか？

Omni 40+ の USB-C ポートは USB PD をサポートしています。これは、標準化された電圧を使用する統一された充電規格であり、1つのユニバーサル USB-C 充電器で、ラップトップ、タブレット、電話などの他の PD 互換デバイスに電力を供給できます。

8. デバイスが USB-C 経由でフルスピードで充電されないのはなぜですか？

Omnichargeは標準的なPD(Power-Delivery) プロファイルを使用していますが、すべてのUSB-CケーブルがUSB-PDに対応しているわけではありません。OmnichargeオリジナルのUSB-Cケーブル、または他社製のPD認証済みケーブルのご使用をお勧めします。

9. Omni 40+ が何も接続されていないのに電力を出力しているのはなぜですか？

これは完全に正常な動作です。受動的な電力消費は0.2W~1.5Wの範囲で、オンボード回路とディスプレイに必要です。

注意事項

この製品は、適切な機器と組み合わせることで使用することのみを目的としています。この製品が特定の機器と互換性があるかどうかを判断するには、デバイスのパッケージを参照してください。本製品の使用によって発生した機器の損害について、メーカーは一切の責任を負いかねます。本製品を、意図的または意図的でない使用、あるいは誤用によって本製品が設計されている適切な機器以外の機器や付属品と組み合わせて使用した結果、お客様または第三者が被る可能性のある損害に対しても、製造者はいかなる責任も負わないものとします。本製品を意図しない機器に使用し、その結果生じた損害については、お客様が責任を負うものとします。また、その結果生じた第三者の損害について製造業者を補償することに同意するものとします。

故障かなと思ったら

問い合わせ方法

Power Station や Omni 40+ に技術的な問題が発生した場合、または Power Station に関するお問い合わせがある場合はこちらへお問い合わせください。

✉ support@omnipower.co

☎ 050-3085-9482 (9時~17時 土日祝除く)

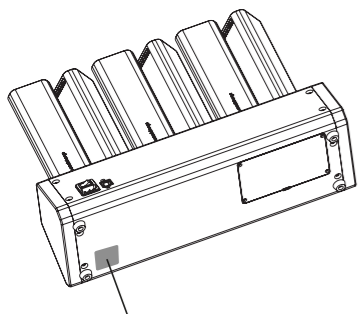
より良いサービスをご提供するために、お問い合わせの際には以下の情報を必ずご準備ください。

- Power Stationのシリアルナンバー
- PIアドレスナンバー
- 充電器のシリアルナンバー
- ご購入情報 (領収書または納品書)

製品のPIアドレス番号とシリアルナンバーの確認方法

Power Station:

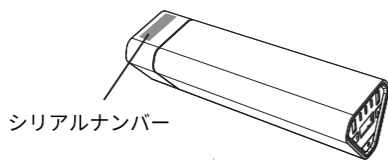
Power Station を横に倒すと、底面に貼られたステッカーでPIアドレスとシリアル番号を確認できます。



PI アドレスとシリアルナンバー

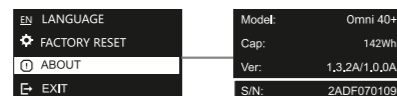
Omni 40+:

すべてのOmni 40+は、図が示す位置にシリアルナンバーが記載されています。



シリアルナンバー

Omni40+のシリアル番号は、メニューの[About]セクションでも確認できます。



すべてのトラブルシューティング情報は、Omnichargeが提供するフォーラムと詳細なFAQページでご確認いただけます。

www.omnicharge.co/powerstation-faq



スキャンしてトラブルシューティングページへ移動する。

お探しのものが見つからない場合は、ご遠慮なくお問い合わせください。

一般情報

Power Station

ユニットを含む重量: 12.07kg (26.6 ポンド)

ユニットを含む寸法: 48.6cm x 18.4cm x 33.5cm(19.1 x 7.2 x 13.2 インチ)

Omni 40+

重量: 2.35 lbs (1066 g)

寸法: 9.5" x 2.7" x 2.5"(24.3 x 7.1 x 6.5 cm)

全ポート統合出力: 150W

出力

24V 2A (充電ベイあたり)

入力

100V~240V、50/60Hz、最大4A

動作環境

温度 0°C~40°C

湿度30~70%

高度≤2000m

ポートと電力

ACポート

120V AC、60Hz、最大100W米国版

230V AC、50Hz、最大100W欧州版

USB-Cポート

USB PD対応、双方向入出力充電

入力(メインポート/中央):

5V=3A、9V=3A、12V=3A、15V=3A、

20V=5A、最大90W

出力:(メインポート/中央)

5V=3A、9V=3A、12V=3A、

15V=3A、20V=5A、最大100W

(左ポートおよび右ポート)

5V=3A、9V=3A、15V=2A、最大30W

USB-Aポート

ポート1&2:

(片方のみ使用) 5V=3A、9V=2A、12V=1.5A、最大18W

(両方を同時使用) 各5V、合計 5V=4.8A

DCポート

双方向入出力充電

入力: 5~25V、最大5A、最大90W

出力: 5~25V、最大5A、最大100W

容量

12セル、142Wh (6400mAh@22.2V)

38,400mAh



Li-ion



中国製

© 2023 Omnicharge.

∴ omnicharge® はOmnicharge Inc.の商標です。

 **omni**charge[®]
www.omnicharge.co

BATTERY MAINTENANCE

The Omni 40+ uses lithium battery cells which have a limited number of cycles depending on usage and environment. Use the following guidelines to help maximize battery life. Once the batteries are depleted beyond usage, they will need to be replaced. Please contact your reseller or support@omnipower.co for assistance.

1- Try to balance the usage of your Omniccharge batteries. Excessive use of a single battery can shorten the lifespan of the battery cells.

2- Lithium batteries should not be left charging on the station constantly without use. If your power station is not in use for more than a week, we recommend turning the station and chargers off and topping them up every 3-4 months.

Any battery that fails due to misuse, abuse, age, or improper maintenance, is not covered by our warranty.

Battery precautions

Your Omniccharge is not user serviceable, do not attempt to replace or modify the battery yourself, this may damage the battery which can cause overheating, fire or injury. Improperly replaced batteries may present a risk of leakage, explosion and personal injury. Any manipulation to the unit or its components will void all warranties.

SAFETY AND HANDLING

Failure to follow these safety instructions can result in fire, electrical shock, injuries, or damage to your Power Station or other property. Read all safety informatin carefully before using your Power Station.

Read all instructions and cautions carefully before use to avoid personal injury or damage to the unit and any connected products.

Handling

This product is designed for indoor use only. Set up your Omniccharge on a hard, stable work surface which allows for adequate air ventilation around the power bank. The Omniccharge may be damaged if dropped, burned, punctured, crushed, exposed to heat or moisture. Do not use a damaged Omniccharge as it may cause injury.

High Temperature

Do not store the device in high-temperature environments, including heat caused by intense sunlight or other forms of heat. Do not the place device in excessively hot environments like cars or near fire.

Shock or Fire Hazard

Omniccharge products with AC output generate the same potentially lethal AC power as a normal household wall outlet. Please use it carefully just like using a normal AC wall outlet. DO NO insert foreign objects into outputs or ventilation holes.

DC Output

Omniccharge products with DC output operate on a specified voltage. Check your device specifications for the operating voltage before use. Improper use of DC output may harm your device.

WARNING:

Failure to follow these safety instructions can result in fire, electrical shock, injuries, or damage to your Power Station or other property. Read all safety information carefully before using your Power Station. Do not set up the power station under direct sunlight or near any heat sources like ovens, stoves, etc, as this may cause the Power Station to overheat. The Power Station must be grounded. Never operate your power station in the absence of a suitably installed ground conductor. Before you clean your Power Station, disconnect the power and remove all Omnicchargers. Clean your Power Station with a soft damp cloth and avoid spraying liquid on the Power Station. This product is designed for indoor use only. Keep your Power Station dry and away from moisture, flammable gasses or corrosive materials. Do not operate with wet hands. Do not disassemble this product or attempt to re-purpose or modify it in any manner. The power cable should only be used with the Omni Power Station. Do not use with any other products. The power cable, like any other metal wire or cable, is subject to becoming weak or brittle if repeatedly bent or crushed in the same spot. To avoid damage, do not place any objects on top of the cable. Do not use the power cable if damaged.

バッテリーメンテナンス

Omni 40+はリチウム電池を使用しており、使用状況や環境に応じて使用可能な回数に限りがあります。バッテリーの寿命を最大限に延ばすために、以下のガイドラインを参考にしてください。電池の寿命が短くなると、ユニットの交換が必要になります。サポートが必要な場合は、support@omnipower.co にお問い合わせください。

- Omniccharge バッテリーの使用バランスを取るようにしてください。単一のバッテリーを過度に使用すると、そのバッテリーセルの寿命が短くなります。

- リチウム電池を使用せず常にステーションで充電したままにすることを避けてください。Power Stationを1週間以上使用しない場合は、ステーションと充電器の電源を切り、3〜4か月に一度は充電することをお勧めします。

誤用、乱用、経年劣化、不適切なメンテナンスにより故障したバッテリーは、保証の対象外となります。

バッテリーに関する注意事項

Omnicchargeをユーザーが修理することはできません。バッテリーが損傷し、過熱、火災、怪我の原因となる可能性がありますので、ご自身で電池の交換や改造を試みないでください。不適切な電池交換は液漏れ、爆発、および人身事故の危険があります。なお、本機やその部品に手を加えるとすべての保証が無効となります。

接地（アース）

Power Stationは接地する必要があります。適切に設置された接地導体がない場合は、決してPower Stationを操作しないでください。

分解

本製品を分解したり、転用したり、改造したりしないでください。

電源ケーブル

電源ケーブルは、他の金属線やケーブルと同様に、同じ場所で繰り返し曲げたりつぶしたりすると、弱くなったり脆くなったりする可能性があります。損傷を避けるため、電源ケーブル上には物を置かないようにしてください。電源ケーブルが損傷している場合は使用しないでください。

無線周波数

組込み通信モジュールは、クラウドおよび端末機器の両方とデータを交換します。機器2402Mhz~2480Mhzの周波数帯域で動作します。動作周波数で送信される最大Wi-Fi電力は+17.9dBmです。送信される最大Bluetooth出力は+3.9dBmです。

リサイクル

デバイスのバッテリーは、認定されたサービスプロバイダーがサービスまたはリサイクルする必要があり、家庭ごみとは別にリサイクルまたは廃棄する必要があります。バッテリーは、地域の環境法およびガイドラインに従って廃棄してください。法律や規制が適用されない場合は、オムニチャージを電子機器のゴミ箱に捨ててください。

安全性と取り扱い

これらの安全に関する指示に従わない場合、火災、感電、けが、またはPower Stationやその他所有物へ損傷を与える可能性があります。Power Stationを使用する前に、すべての安全情報をお読みください。

けがや本機および接続された製品の損傷を避けるため、ご使用前にすべての取扱説明書と注意事項をよくお読みください。

取り扱いについて

本製品は屋内専用です。Omnicchargeは、パワーバンク周辺に十分な換気ができる硬くて安定したところに設置してください。Omnicchargeを落としたり、燃やしたり、穴を開けたり、押しつぶしたり、熱や湿気にさらしたりすると損傷する可能性があります。けがをする恐れがありますので、破損したOmnicchargeは使用しないでください。

高温

強い日差しなどによる熱を含む、高温の環境下でデバイスを保管しないでください。車内や火気の近くなど、過度に高温になる場所には置かないでください。

感電・火災の危険性

AC出力を備えたOmniccharge製品は、通常の家庭用コンセントと同じ致死性のAC電力を生成します。通常のコンセントと同じように、慎重に使用してください。出力端子や通気孔に異物を入れないでください。

DC出力

DC出力を備えたOmniccharge製品は、指定された電圧で動作します。使用する前に、デバイスの仕様で動作電圧を確認してください。DC出力の不適切な使用は、デバイスに損傷を与える可能性があります。

警告

以下の安全に関する指示に従わない場合、火災、感電、けが、またはお使いのPower Stationおよびその他所有物への損傷につながる可能性があります。Power Stationをご使用前に、必ず安全情報をご一読ください。Power Stationの過熱を防ぐため、直射日光の当たる場所や、オープン、ストーブなど熱源の近くに設置しないでください。Power Stationにはアース接続が必要です。適切に設置された接地導体がない状態で、Power Stationを使用しないでください。Power Station本体を掃除する場合は、掃除前に必ず電源を切り、接続されているOmnicchargeバッテリーを取り外してください。柔らかい湿った布で本体の汚れを取り、決して液体を噴霧しないでください。本機は屋内使用を目的としています。Power Stationは乾いた状態に保ち、湿気、可燃性ガスや腐食性物質から離してください。また濡れた手では決して操作しないでください。決して本機を分解したり、別の目的で使用したり、改造しないでください。付属のAC電源ケーブルは本製品の専用品です。他の製品には使用しないでください。AC電源ケーブルは、他の金属線やケーブル同様、繰り返し同じ箇所を曲げたりつぶしたりすると、もろく弱くなります。損傷を防ぐため、AC電源ケーブル上に物を置かないでください。また、損傷したAC電源ケーブルは使用しないでください。

Omnicharge 1 年間限定 メーカー保証

Omnicharge は、最初の小売購入日から 1 年間、そのハードウェア製品に材料および製造上の欠陥がないことを保証します。Omnicharge は、通常の磨耗や損傷、事故や乱用による損傷に対して保証するものではありません。

お使いの製品に関する具体的な保証情報および保証請求のための手続きについては、www.omnicharge.co/warranty をご覧ください。保証違反に対するオムニチャージの全責任およびお客様の唯一の救済はOmnicharge の選択により、製品の機能的同等物を修理または交換するものとします。本保証に基づく請求の際には、購入の詳細を証明するものの提出を求められることがあります。保証による保護は、現地の消費者法に基づいて提供される権利に追加されるものであり、国、州、地方によって異なる場合があります。消費者の権利とこの製品保証によって提供される追加の保護については、保証情報をご覧ください。

www.omnicharge.co/warranty

カスタマーサポート

すべての Omnicharge 製品は品質検査を受けていますが、もしOmnicharge やOmnicharge アクセサリーに異常な動作が見られる場合は、直ちにすべての製品の使用を中止し、support@omnipower.co までご連絡いただくか、<https://support.omnicharge.co> のヘルプセンターにアクセスしてください。



POWER STATION